



いまだ 今戸	こあみちよう 小網町	あさまさん ざ えもん 浅間三左衛門 (元上州富岡七 日市藩士 楠木正繁 横川釜飯)
したやどうほうちよう 下谷同朋町	よろい わたし 鎧の渡し	おまつ (女房 出戻り じゅうぶいちや 十分一屋)、おすず (娘)、おきち (次女)
ほんこくちよう 本石町	みなみかやばちよう 南茅場町	またしち 又七 (おまつの弟)、じょうしゅうやとみぞう 上州屋富蔵 (糸屋 亡人)
かまくらがし 鎌倉河岸	きょうばしすみちよう 京橋炭町	ゆうげつろうきん べ え 夕月楼金兵衛 (茶屋 一刻藻股千)
じゅつけんだな 十軒店	うしごめはらまち 牛込原町	やおはんしろう 八尾半四郎 (南町定町廻り同心→用部屋手付同心 へおすかし 尻尾酢河岸)
うおがし 魚河岸	いちがややなぎちよう 市ヶ谷柳町	絹代 (母)
てれふれちよう 照降町	ふかがわもんぜんなちよう 深川門前仲町	はんべえ 半兵衛 (叔父) ーおつや (妾)
やげんぼり 薬研堀	さがちよう 佐賀町	しらいぎ えもん 白井義右衛門 (勘定方組頭 半兵衛の義弟)、なみ 菜美 (娘)
とおりしおちよう 通塩町	すざき 洲崎	やぶもとげん えもん 藪本源右衛門 (会津藩江戸留守居配下)
まつしまちよう 松嶋町		てんどうとらのすけ 天童虎之介 (元会津藩士 あおくびにこめ 青首尼呼女)、おそで (長屋の隣人)
こでんまちよう 小伝馬町		つついきいのかみまさのり 筒井紀伊守政徳 (南町奉行)
おおでんまちよう 大伝馬町		せんぞう 仙三 (御用聞き 廻り髪結い)
ごふくちよう 呉服町		ならばやしひょうご かちめつけ ゆきの 榎林兵庫 (元徒目付)、雪乃 (娘 隠密同心)
につぽんばしざいもくちよう 日本橋材木町		
さかもとちよう 坂本町		

むらきぐんだゆう せんば やいちろう  
村木軍太夫 (南町吟味方与力)、仙波弥一郎 (南町吟味方与力)

おらんだ やきち べ え しず か きぬ  
阿蘭陀屋吉兵衛 (舶来品扱い)、静香 (妾)、絹 (娘)

かじろう せいじ ねごろ  
嘉次郎 (番頭)、清次 (手代見習い)、イカル (根来のはぐれ忍び)

ひょうどうへいくろう しんぐうはんし  
兵藤平九郎 (元新宮藩士鯨方 紀州藩の隠密 静香の夫)

ありたせい えもん しず か せい べ え  
有田清右衛門 (元新宮藩横目付)、静香 (娘)、清兵衛 (弟 =清次)

とみながだんじょう  
富永弾正 (新宮藩次席家老)

ひおきもんのじょう いまほりげんのしん  
日置主水之丞 (新宮藩江戸留守居役)、今堀源之進 (用心頭)

かたおかずしよ  
片岡調所 (新宮藩御目付)

えがしらぎょうぶ かしわざじんない  
江頭刑部 (紀州藩大目付)、柏木陣内 (密事与力)

ドクトル・シーボルト (医師)

なむらはちたろう  
名村八太郎 (通詞)

さくまけいご  
佐久間敬吾 (辻強盗の首領)

さんせんどうへい えもん  
三泉堂平右衛門 (薬種問屋)

ヤモリ ねごろ  
ヤモリ (根来はぐれ忍び)、クチナワ、イカル (=おとき)